

# 会員100人が清掃活動

## みよし シルバー人材センター



市道福谷三好線沿いの清掃活動に汗を流す会員ら=23日、みよし・三好町で

みよし市シルバー人材センターの会員らが23日、市中心部の三好町内を走る市道沿いの清掃活動を行った。100人が参加し約1時間、草刈りやごみ拾いに汗を流した。

市のSDGs（持続可能な開発目標）推進パートナーにも登録する同センターでは春と秋の年に2回、地域貢献の一環として清掃ボランティアを

2012年から続けている。これまで市内各地に分散して清掃を実施していたが、今年はセンターの活動を広く知ってもらうための新たな試みとして一カ所を集まって活動を展開した。

会員たちは、この日の

ために用意した揃いのビブスを着用し、市道福谷三好線の三好前田交差点から助生原交差点までの区間を歩きながら歩道に茂った草を刈ったり、放棄されたごみを拾い集めたりした。活動後にはかき氷が振る舞われ、会員同士が交流を深める機会も設けた。

同センター会員でつくる互助会の青木公男会長（76）「助生町」は「シルバーの活動を通じてさまざまな場所に出向き、知らない人と友達になることを何より大切にしている。皆で元気を共有しながら地域貢献活動にも励んでいきたい」と振り返った。【九郎田宏之】